

2018年6月15日

剰余金処分計算書

(単位：円)

I	当期末処分剰余金		6,078,198,973
II	任意積立金取崩額		
	太陽光特別償却準備金	117,000,000	
	生産性向上設備特別償却準備金	<u>6,600,000</u>	<u>123,600,000</u>
	合 計		<u>6,201,798,973</u>
III	剰余金処分量		
	出資配当金	137,300,000	
	利用分量割戻金	1,896,000,000	
	任意積立金		
	経営基盤強化積立金	1,500,000,000	
	事業強化支援積立金	2,000,000,000	
	自然災害支援積立金	3,978,000	
	れいんぼーくらぶ特別積立金	<u>21,000,000</u>	<u>5,558,278,000</u>
IV	次期繰越剰余金		<u>643,520,973</u>

出資配当金・利用分量割戻金について

- 1 出資配当金は、配当率 1.5%とします。
- 2 利用分量割戻金は、0.5%を実施します。

任意積立金取崩額について

- 1 「生産性向上設備特別償却準備金」は税務上の特例処理を行うため過年度積立金の内、6.6 百万円を取り崩します。
- 2 「太陽光特別償却準備金」は上記同様、過年度積立金の内、117 百万円を取り崩します。

任意積立金の積み立てについて

- 1 経営基盤の強化や不測の事態に備えるための「経営基盤強化積立金」を優先的に積み立てる方針としており、1,500 百万円を積み立て、総額 30,500 百万円とします。
- 2 「商品事業・ブランド強化積立金」は、前年度積み立てた 2,000 百万円を有効に活用し、目的積立取り崩ししました。
- 3 事業構造の変化への対応及び事業構造革新に向けた調査を行うため、新たに「事業強化支援積立金」として 2,000 百万円を積み立てます。
- 4 自然災害支援積立金は、2017 年 7 月九州北部豪雨緊急支援経費として 3 百万円を拠出しました。被災地支援や活動支援募金・カンパなどの支援を継続するため、今年度取崩額と同額の 3 百万円を積立て、総額 1,000 百万円とします。
- 5 「れいんぼーくらぶ特別積立金」は 21 百万円を積み増して、総額 6,835 百万円とします。

教育事業等繰越金について

- 1 次期繰越剰余金には教育事業等繰越金 177 百万円を含んでいます。